



I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立八戸第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input checked="" type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	題材名	世界の音楽		
	題材の目標	1 簡単な楽譜を見ながら、友達や教師の演奏に合わせて演奏することができる。 【思・判・表】 2 曲を聴いて、身体で表現したり、曲の楽しさに気付いたりすることができる。 【主】		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	5 年 5 人
	題材における学習集団の主な実態	リズム打ちの学習では、簡単なリズム譜を見て演奏する児童から、教師の動きをまねて演奏する児童もいる。5名とも、階名を理解して、楽器に貼られている階名シールを手掛かりに演奏することができる。		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	パソコン、プロジェクター、iPad		
	使用したアプリケーションの名称	カメラ、パワーポイント	 	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 師範動画や楽譜に注目しやすくする。 ・ 楽器を演奏する際の手元が、動画によって視覚的に分かりやすくなり、演奏のイメージをもつことができる。 		
活用の状況と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指の使い方等、演奏のイメージをもつことができるような師範動画や、視覚的に分かりやすく児童が意欲的に学習できるような簡単な楽譜をパワーポイントで作成し、児童個々の iPad に入れ、児童が確認したいタイミングで繰り返し見ることができるようにした。 ・ iPad の操作方法で難しさが見られる場合には、個別に支援した。 ・ 児童が適切に iPad を操作したり、教師の発問に注目したりできるよう、iPad を使用する際のルールをあらかじめ確認してから授業を進めた。 ・ 動画の作成時には、身体の動きが分かりやすいよう、曲全体の動画と一部を切り取った動画を撮影した。 			